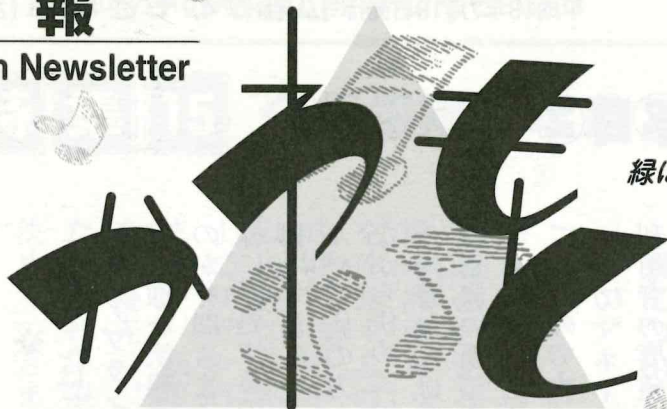




緑にこだます音楽の里

2001

7
平成13年

July

No.363

<http://www.web-sarin.co.jp/local/kawamoto>

特集 15

介護保険二年目

②

「ケアマネージャー」
現場レポート



信夫さんのケアプラン変更を
ケアマネージャーの内藤さん（右）に
相談する妻の和子さん（左） 川本町谷

介護の問題を社会全体で支える「介護保険制度」がスタートして2年目を迎えました。制度運営の核として、利用者の希望に添ったケアプラン（介護サービス計画）を作成する専門職・ケアマネージャーの現場をレポートします。

町内、谷に住む
國廣和子さん（71）
が、在宅介護する
夫の信夫さん（72）
を見ながら、訪れ
たケアマネージャ
ーの内藤栄恵さん
（ケアプランステ
ーションかわも
と）に相談を持ち
かけました。

「入浴介助の時
間を三十分延ばし
てもらった方がい
いだろうかなあ」

信夫さんは3年前から寝
たきりで、要介護度認定は
最高ランクの「5」。現在、
内藤さんがたてたケアプラ
ンに沿って、入浴介助や清
拭、リハビリを中心とした
訪問介護サービスと訪問看
護サービスを受けていま
す。

「延長する方が、（信夫さ
んの）体の状態に合わせて
ゆとりを持って介助できる
かも知れませんか」

内藤さんは信夫さんの体



ケアプランに基づき介護サービスが行われます

を気遣いながら、アドバイ
スをしました。

実は、信夫さんに対する
ケアプランは、和子さんと
内藤さんの話し合いのも
と、これまでも何度か変
更されています。信夫さん
に、より良い在宅生活を過
ごしてもらいたい、との願
いからです。

和子さんの要望を受け、
内藤さんは一部変更した内
容をケアプランに記入。職
場に戻ると、実際にサービ
スを提供する介護サービス



特集15 介護保険2年目②

インタビュー

介護保険制度を実施するために誕生した専門職・ケアマネージャー。川本町では現在、医療法人仁寿会、社会福祉法人川本福祉会、川本町の三カ所が居宅介護支援事業所を開設し、ケアプランの作成に当たっています。その事業内容や今後の課題について話を聞きました。

「ケアマネージャーの仕事について教えてください。」

「仕事の内容は大きく二つに分かれます。まず、介護を必要とする方の介護の計画表・ケアプランを作成することです。作成費は無料です。利用される方の生活情報を把握した上でプラン作りに取りかかりますが、利用者や家族の意志を最優先に、認定結果に応じたサービス限度額の範囲内で決めていきます。また、制度の趣旨や負担金額を説明しな

がら、より適切なプランを目指します」

「次に、サービスを提供する事業所との連絡調整です。プランが決まったら速やかに、利用者が希望する事業所に内容を伝え、いつ、どこで、

「医療と福祉との一層の連携が必要」



医療法人仁寿会
ケアプランステーションかわもと
ケアマネージャー 内藤 栄恵さん

どのようなサービスが提供できるのか、といったことを調整します」

「サービスが適切に提供されているか確認したり、プランの変更など、利用者との継続的なやりとりも欠かせませ

ん。毎月少なくとも一回は、利用者のお宅へ訪問しています」

「心掛けていることは何でしょうか。」

「利用者の体は日々変化し、また、介護者の高齢化により、

ちよつとしたことがきつかけで生活に支障が生じます。ヘルパーや訪問看護師などから訪問時の様子を聞き、きめ細かいアドバイスができるよう

心掛けています」

「心にゆとりを持って、利用者や家族の想いに耳を傾け、不安を解消していきたいですね」

「今後、ケアマネージャーに求められることは何でしょう」

うか。

「この一年を振り返ると、利用者世帯を取り巻く環境は多様化してきています。高齢者の抱える問題を多面的に見極める力と、迅速なサービスにつなげる調整が今まで以上に必要ですね」

「そのためにも、高齢者を取り巻く関係機関や地域との横断的な連携を強め、よりよい情報を把握し、提供することが大切です。介護保険制度だけで、高齢者の生活が充実するわけではありませんから…」

「訪問世帯の中には世間体などからサービスを敬遠されるケースもあり、利用者の体調悪化や、家族の介護疲れをもたらしています。制度の理念である『介護の社会化』を理解していただきながら高齢者の自立した生活を支えていきたいと思っています」

「ありがとうございます。」



つなつり池

学校から歩いて1分

ため池にたくさんのフナ。
バケツにいっぱいとれるよ。
池に落ちないように気をつけて。

三原小発

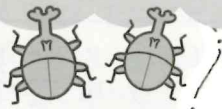
自然がいっぱい

夏休みだ！みんな何してる！？

今日は、遊びの達人・三原っ子
とっておきの場所を教えちゃおう！

ここだけの話

学校の近くで
カブト虫の幼虫をみつけたよ！



三原小学校



丸山城跡
わんぱくの森公園

メダカのがっこう

学校から歩いて2分

田んぼの水路に、メダカやドジョウ、イモリ、沢ガニ…。
見つけることができるかな。



広い芝生にジャングルジム
やすべり台…。
おにぎり持ってピクニック
もいいね。

いこいのひろば

学校の裏がわ

問合せ 役場企画財政課

☎ 0855・72・0634

上新町
行事イベント活動の充実
(法被の購入、備品倉庫の
改修など)

上石
農産物の共同加工(集会所
調理室の改修、真空パック
包装機の購入)

木屋原
節分祭など伝統行事の継続
(倉庫、簡易トイレの設置)

これが、最高百万円を交付するものです。
これまでに承認を受けた集落を紹介
します。



揃いの法被姿で産業祭に参加。会場を盛り上げた上新町婦人部(平成12年11月)

中山間地域集落維持・

活性化緊急対策事業

シリーズ⑥
集落の活性化を
目指して

Town topics



自家用リンゴ園
子どもに開放

6/26

三宅康男さん(田窪)がリンゴ園に三原小児童を招き、袋掛けの指導をしました。子どもたちは汗だくで赤く色付き始めた実の袋掛けに挑戦。秋の収穫を楽しみに、針金で袋の口を閉じていきました。

川高ブラス
チャリティー演奏会

6/17



チャリティーを兼ねた恒例の川本高吹奏楽部定期演奏会が悠邑ふるさと会館でありました。今年は来場者から募った家庭の不用品を9月の学園祭で販売し、収益を日本赤十字社に寄付します。

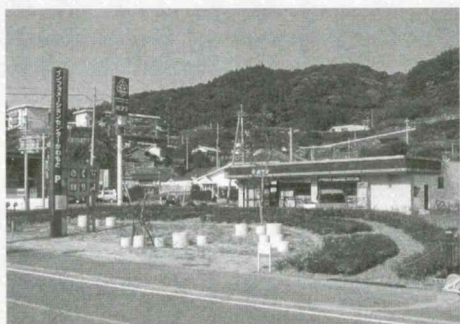


台湾料理で
国際交流

6/12

お父さんの料理教室に、室長・岡田耕作さんの友人で台湾在住の劉昭明さん夫妻が参加。レバーや中国野菜を使った台湾の家庭料理を会員に伝授しました。

インフォメーション
ミニ庭園緑化事業



平成13年度宝くじの助成を受けてミニ庭園が完成。モミジやツバキなどの植栽や自然石が設置されました。憩いの場として、ご利用ください。



三原小学校 柳井義孝先生に質問！
(写真中央)

メダカはどこにいるの？「水のきれいな水路や小川だよ」「でも、メダカは毎年少なくなってきた。教室で飼って、みんなで観察してるよ」

とりかたは？「水面で泳いでいるからアミですくってごらん！かんたん、かんたん」

飼いは？「水温25度位。好物はパン粉や市販のミジンコ。水草も忘れずに」

遊びの心得 保護者の方へ

その1 ため池や田んぼは、近所の方のご厚意により開放していただいています。遊びに来られた際は、三原小学校へ、一声かけていただきますようお願いします。

その2 けがなどの事故がないよう、必ず保護者同伴でお出かけください。

三原小学校 ☎0855-74-0401

「住民アンケート」のご協力
ありがとうございました

三月に実施した「住民アンケート」調査の集計が完了しました。

回収率は、六三％(一、二六六人)でした。回答者の二六％(三三一人)の方から貴重な自由意見をいただきありがとうございました。この結果は、長期総合計画策定のための貴重な資料として活用させていただきます。なお、アンケート集約結果は全戸に配布し、自由意見は役場の窓口等で公開する予定です。

問合せ 役場企画財政課

☎0855・72・0634

問合せ 自衛隊大田募集事務所
☎0854-82-1437

暮らし

ふた付き瓶・ゼロキャンペーン 7月～10月

回収した空き瓶をむだなくリサイクルするには一人ひとりの心掛けが大切です。皆さんのご協力をお願いします。

空き瓶の出し方

①ふたを取る

②中をさっと洗う

軽く水洗いしてください。中身が残っていると加工の工程で悪臭が発生し不衛生です。

③分別して出す

瓶は資源ゴミ、ふたは不燃ゴミとして指定の袋で出してください。



外れにくいふたや中栓、ラベルなどは瓶に付けたまま出してください。無理に外そうとすると思わぬ事故につながり危険です。

生ゴミの出し方にご注意を！

生ゴミの水分はしっかり切って可燃ゴミ用の袋に入れてください。水分が多いと収集しない場合があります。

問合せ 役場住民課

☎0855-72-0632

リサイクルにご協力を

NTT西日本では7月から順次、新しい電話帳をお届けしています。その際、古い電話帳は配達員へお渡しください。回収させていただいた古い電話帳はリサイクルし、新しい電話帳に再生しています。

問合せ タウンページセンター

☎0120-506309

正しい知識と理解を

ハンセン病について正しく理解し、患者・元患者の皆さんに対する偏見や差別をなくしましょう。

一人ひとりがハンセン病についての正しい知識と理解を持つことが、これまで長く続いてきた偏見や差別を解消するための第一歩です。ハンセン病は治る病気です。

松江地方法務局

島根県人権擁護委員連合会

となりの町村

邑智町

おおち夏まつり花火大会

江の川河川敷で打ち上げられる1,000発の花火や、多彩なアトラクションをお楽しみください。

開催日 7月28日(土)

問合せ 邑智町商工会

☎0855-75-0805

大和村

江の川釣り大会参加者募集

日時 8月5日(日) 6:30～

場所 邑智町信喜橋右岸(国道375号線沿い)に大会本部設置

参加費 500円(参加賞あり)

問合せ 大和村役場企画課

☎0855-82-3123



8月の保健行事

役場健康福祉課

☎0855-72-0633

1日(水) ●リハビリ教室

10:00～15:00

すこやかセンター

2日(木) ●断酒会

19:00～21:00

すこやかセンター

8日(水) ●リハビリ教室

10:00～15:00

すこやかセンター

17日(金) ●こころの健康相談

13:30～15:30

川本健康福祉センター

21日(火) ●乳児相談

※離乳食の相談ができます

13:00～14:00

すこやかセンター

●成人健康相談

14:30～15:00

すこやかセンター

23日(木) ●三原健康教室

9:30～10:30

朝日ヶ丘会館

10:45～11:30

親和集会所

24日(金) ●シルバー講座(老人医療証交付)

13:00～15:00

すこやかセンター



交差点 情報

身近な話題をお寄せください!

川本町役場総務課

〒696-8501

島根県邑智郡川本町大字川本545-1

☎ 0855-72-0631

Fax 0855-72-0635

Hp <http://www.web-sanin.co.jp/local/kawamoto>

E-mail kawamoto@web-sanin.co.jp

町の人口

男 2,302人 (2,330)

女 2,440人 (2,467)

計 4,742人 (4,797)

うち65歳以上 1,662人 (1,644)

うち15歳未満 528人 (550)

世帯数 2,023戸 (2,044)

平成13年7月1日現在の住民登録による
()は前年同月



夏まつり

2001ええなあまつりカワモト

皆さまのお出かけをお待ちしています。詳しい日程は、各戸配布のチラシをご覧ください。

◆8月4日(土)

邑智郡少年剣道大会

川中・川高吹奏楽部コンサート

川本神楽団の神楽

「デビット・ラムゼイ」の大道芸

江川太鼓の演奏

お父さんの料理教室の屋外店

灯籠流し、江の川名物花火大会

◆8月5日(日)

江の川アドベンチャーレース

◆8月6日(月)

郡市選抜少年野球大会

問合せ ええなあまつりカワモト

実行委員会

☎0855-72-0634



子育て

大きなプールで水遊び

支援センターの担当者が保育所へ出向きます。一緒に大きなシャボン玉をつくって遊ぼう!

◆因原保育所

8月7日(火) 9:30~11:30

◆川本北保育所

8月21日(火) 9:30~11:30

問合せ 地域子育て支援センター

(川本保育所内)

☎0855-72-0170



相談

邑智郡Uターン就農相談会

Uターンや定年後、農業をしたい方を対象に、就農の支援制度や定住に関する情報の紹介などを行います。

日時 8月14日(火) 10時~15時

場所 川本合同庁舎

第4会議室

問合せ 島根県川本農林振興セン

ター農業普及部

☎0855-72-9583

人権相談

人権擁護委員協議会では人権相談を開設します。

日時 8月24日(金) 10時~15時

場所 すこやかセンター

問合せ 役場住民課

☎0855-72-0632



募集

竹の楽器を創ってバンブーコンサート

竹の楽器を創る楽しさや演奏の面白さ、邑智郡のおいしい食を味わうイベントに参加する「子どもと大人」のペア50組を募集してい

ます。

竹の楽器創り 7月28日(土) 13:00~

演奏の練習 8月25日(土) 13:00~

会場は川本小学校

リハーサル 10月13日(土) 14:00~

コンサート 10月14日(日) 13:00~

会場は悠邑ふるさと会館

問合せ 島根県川本総務事務所

☎0855-72-9507

平成13年度 島根県職員採用試験

試験区分等

高校卒業程度…一般事務ほか

資格免許職…看護師ほか

受付期間 8月31日(金)

※郵送の場合、8月31日までの
消印有効

第1次試験 9月23日(日)

第2次試験 10月下旬

問合せ 島根県人事委員会

☎0852-22-5438

放送大学(教養学部) 平成13年度第2学期学生募集

テレビやラジオを利用して受講する正規の通信制大学です。約320科目を揃え1科目からでも学ぶことができます。

出願受付 8月15日(水)まで

問合せ 放送大学島根学習センター

☎0852-28-5500

自衛官募集

◆二等陸・海・空士

2~3年を任用期間とする隊員
応募資格: 18歳以上27歳未満の方

◆陸・海・空曹候補士

入隊後、3年以降選考により三曹になる。

応募資格: 18歳以上27歳未満の方

◆陸・海・空曹候補学生

2カ年の教育終了後、三曹になる
応募資格: 18歳以上24歳未満の方

◆海・空航空学生(パイロット)

6カ年で海、空のパイロットになる
応募資格: 高卒(見込) 21歳未満の方

応募締切 9月7日(金)

合併問題の背景は。

「戦後五十数年が過ぎた今、多様化する住民ニーズに対応するために地方分権が進められています。その中の懸案として、都道府県と市町村の関係や広域行政、合併の問題があります」

「私達の行動範囲や情報の流れは広くなり、実際、日常生活圏と従来の市町村の区域が非常にかけ離れてきています。一方で、市町村の財政状況は国と同じく厳しさを増し、予算を効率的に使う有効な手段として合併議論が浮上しています」

合併の考え方は。

「国は、人口規模と住民一人あたりの行政コストの比較、財政構造と起債制限比率などを問題にしています。狭いままの市町村では、行財政運営の効率は悪い。職員を減らすと施設も整備できるという考え方です」

「昭和の合併」は国の主導による強制合併といわれ、地域によっては弊害が残っている所もあります。そこで今回は、国が合併に向けた指針を

提示し、都道府県はこれに基づいて要綱を作成するとともに、合併パターンを示し、関係する市町村と協議しながら進めていく方式に転換しました」

「最近、住民投票制度を合併に取り入れたらどうかという動きもありますが、合併は、地域自立のシステムづくりを最優先に考える必要があります」

合併考 (1)



島根県立大学 教授 吉塚 徹さん

「まず、地域自立のシステムづくりを考えよう」

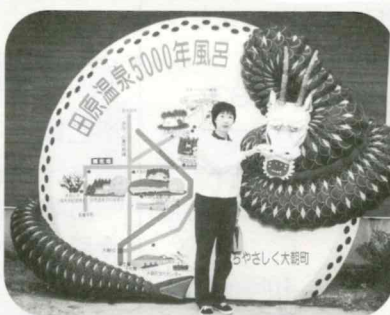
問題の核心はそういうことではなく、日本の地方自治の仕組みが画一的すぎるということです。この際、住民の生命と暮らしを守る拠点としての基礎自治体として役割を見直すことが先決です。特に、中山間地のように過疎化や少子高齢化が進んでいる圏域で

は、地域自立のシステムづくりを最優先に考える必要があります」

「合併論議に求められる姿勢は。昨年からのスタートした介護保険制度で自治体の条例を比較すると、味もそっけもない国の準則やモデル条例を、ただ引き写したものが大多数でした。しかし、佐田町や平田市、益田市のように、独自で総合的な条例を作成したところもあり、自治体の力量によって様々なパフォーマンスができることを表しました。合併は自治体の将来を描くための一つの選択肢ではありませんが、唯一の道ではないということです」

「市町村には、どのように個性を示し存在意義を明らかにするのか、どのような役割や機能を分担していくのか。国などが決めた事務事業の単なる実施者から、一人ひとりがまちづくりの企画、立案、実施、政策評価の全てのプロセスに責任を持ちながら、町として自立できるシステムづくりを行う発想が求められています」

編集後記



平成12年秋、広島県大朝町の田原温泉5000年風呂にて

市町村合併研究会(若手の町職員十人で構成)主催による町民との意見交換会が先般ありました。多くの参加者から、論議するに当たり合併のとりえ方や考え

方を情報提供してほしい、といった要望を直接聞かせていただき、今月から最終頁に連載することとしました。意見交換会の様子は次号特集でお伝えします。(K)

今や、家の本棚は温泉の本でいっぱいになりました。もちろん地元の弥山荘にも入浴していますが、皆さんも温泉に入って健康でいてほしいと願っています。

ここ数年、露天風呂をかね、設備の整った新しい温泉が次々とオープンしていますが、昔ながらのひなびた温泉も良さが沢山あります。

季節の移ろいを楽しみながら、その土地の名物料理も味わいながら、心身ともにリフレッシュしています。ちなみに一日で四件の温泉はしごをしたのが回数では最高です。

私の趣味 15

「温泉めぐり」

山田 智恵子 (川本町三俣)